

地元静岡で支える高校生のキャリア教育「職業体験会」開催レポート 東海大学付属静岡翔洋高等学校で2年目の開催、企業と高校生が多様な仕事を体験

高校生の就職を支援する「ジンジブ」(大阪市)は、東海大学付属静岡翔洋高等学校(静岡市)にて、2月18日(水)に1年生を対象とした「職業体験会」を開催いたしました。本取り組みは今年で2年目の支援となります。

今回の授業では、静岡県内の28社の企業にご参加いただき、様々な企業のおしごとと体験を通じて、生徒が就職をより身近に感じる機会となりました。

当日の様子をレポートいたします。



<開催背景>

東海大学付属静岡翔洋高等学校は、「未来創造型育成」を掲げ、地域社会や地元企業と連携しながら、社会体験を通じて次世代を担う人材の育成に取り組んでいます。

本職業体験会は、キャリア教育の一環として勤労観・職業観を養い、進路選択の一助とすることを目的に昨年初めて開催し、今年で2年目の開催となります。

昨年の開催では「生徒の進路選択の意識向上につながった」との反響を受け、今年度も開催させていただく運びとなりました。

ジンジブは、高卒採用支援およびキャリア教育授業「ジョブドラフト Career」を全国の高校に提供しており、2024年4月には静岡支店を開設しました。静岡県内の高校生が多様な職業観を学ぶ機会を創出するため、本企画の運営協力を継続して行っています。

<開催概要>

開催日時：2026年2月18日(水) 9:15~11:40

開催場所：東海大学付属静岡翔洋高等学校

参加企業：28社

参加企業の主な業界：運輸業・サービス業・製造業・宿泊業・建設業・小売業

参加生徒：1年生(約400名)

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤 (TEL 070-1686-0594)・杉尾 (TEL 090-6568-5707) E-mail：pr@jinjib.co.jp

<当日の様子>



▲VRを使った足場の組立て体験（建設業）



▲警棒を振る体験（警備業）



▲鋳造(ちゅうぞう)体験によるキーホルダー作成（製造業）



▲ミニチュアの足場組立て体験（建設業）

<参加企業コメント>

■一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー 様（運輸業）

「船長になりたい」「海で働きたい」との思いを持っている高校生に出会えて感激しました。同じ清水港のエリアにありながら、高校生への知名度が低いのは今後の課題です。将来を担う若者に自社の仕事を体験、理解していただく必要性を痛感しました。生徒とリアルに会えて、生の声が聴ける場は重要だと思います。

■東海埠頭株式会社 様（運輸業）

学校内での開催ということもあり、多くの生徒の皆さんにご参加いただいたことを大変ありがたく感じました。一方で、仕事のスケールが大きく、現場で使用しているものを持ち込めなかったため、魅力を十分に伝えきれなかった点は心残りです。今後は動画やVRなどを活用し、仕事の臨場感を体験してもらえる工夫をしていきたいと考えています。

■株式会社 G-FIVE 様（建築・設計・塗装業）

生徒が楽しそうに参加してくれ、今後の採用活動につながると良いなと思いました。プラモデルを使った組み立て体験の際に、うまく組み立てができていて、将来有望だなという生徒がいました。真剣に取り組んでくれてありがたかったです。

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp

<先生コメント>

■東海大学付属静岡翔洋高等学校 倉田先生

昨年に続き2回目の開催となりましたが、生徒たちは今年もとても楽しんで参加しており、企業の方々も生徒と関わる中でいきいきとした様子が見られました。生徒にとっても企業にとっても、有意義な時間になったと感じています。

本校は進学校であり多くの生徒が大学や専門学校へ進学しますが、将来どの分野を学ぶのか、自分のやりたいことをどう見つけていくのかを考えるきっかけとして、このような職業体験は大きな意味を持つと考えています。働くことをゴールに逆算して進路を考える視点を持つ機会として、生徒にとって重要な取り組みであると考えています。

また高校1年生の段階で実施することで、文系・理系の選択や進学先を考える際の判断材料にもなります。生徒からも「将来を考えるきっかけになった」という前向きな声が多く、有意義な学びにつながっていると感じています。

将来的には、学校だけでなく地域全体で子どもたちのキャリア教育を支える仕組みが広がっていくことを期待しています。

<生徒コメント>

■1年生（男性）

実際に自分の手で仕事の体験ができて楽しかったです。

企業や働くイメージに対して自分の中に苦しそうという固定概念がありましたが、実際に体験すると変化しました。

■1年生（男性）

僕はすでになりたい職業が決まっていて、それ以外の職業には興味がなかったのですが、今回のイベントを通じて、他の職業にも少し興味がわきました。

自分の好きなもの・ことに、どれだけ関われるのかという点を優先したいと思っていましたが、AIにとらわれ過ぎたりせず、仕事に役立つ資格を自ら取ることも大事なんだということがわかりました。

<キャリア教育・高卒採用に関する問合せ先>

株式会社ジンジブ

「学校関係者の方」「企業の方」「高校生・保護者の方」のいずれかをご選択ください。

<https://share.hsforms.com/1fIDvU6W3QNGKIBLgbhFqMAc7eqs>

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp

<会社概要>

■ 株式会社ジンジブ

ジンジブは「高卒」の若者のための社会課題解決企業です。同じく“高卒社長”である佐々木満秀が、「夢は、18才から始まる。」をスローガンに掲げて事業をはじめました。高校生のキャリア教育や、就活の情報提供、就職後の定着やスキルアップやキャリア形成、転職時の情報提供やサポートを行います。

代表取締役社長：佐々木 満秀（ささき みつひで）

本社所在地：大阪府大阪市中央区南本町 2-6-12 サンマリオンタワー14 階

拠点：大阪本社・東京・福岡・名古屋・仙台・広島・新潟・岡山・熊本・静岡

設立：2015年3月23日（グループ創業 1998年9月1日）

株式情報：東京証券取引所 グロース市場（証券コード：142A）

HP：<https://jinjib.co.jp/>

● 高卒就活採用支援サービス 「ジョブドラフト」

高卒新卒で就職する高校生は、限られた情報や期間の中で、社会経験や自己理解の機会など、やりたいことや向いていることを考える期間が少ない中、就職先を選んでおり、将来に対して漠然とした不安を抱えています。

情報不足、理解不足などで納得できる企業選択ができず就職し、入社後にギャップを感じてしまうことが、入社 1 年目の「超早期離職」の要因の一つといえます。

将来について考えるきっかけを与えるキャリア教育支援「ジョブドラフト Career」や、これまでは文字情報のみの求人票でしか収集できなかった求人情報を、高校生に向けた発信をする就職情報アプリ「ジョブドラフト Navi」や、高校生のための合同企業説明会「ジョブドラフト Fes」を運営し高校生が自分の意思で未来を形作るためのサービスを展開しております。

また、卒業後の生徒には、高卒第二新卒や既卒者へのリスキリングと就職・転職を支援する「ジョブドラフト School」「ジョブドラフト Next」を運営し、社会に出た後にも寄り添っております。

● 人材育成サービス

社会人として必要となる基礎スキルやマインド、DX を始めとしたこれからの社会で必要になるスキルの学び直しの講座を開発し、高校生や高卒社会人が人生 100 年時代の中、キャリアアップを実現するためのサポートを運営しております。

Z世代の採用育成を行う企業向けには、入社後の定着のための研修「ROOKIE'S CLUB（ルーキーズクラブ）」を行っています。デジタルマーケティング講座「DMU」などのスキルアップ講座も提供し、企業発展を促す若手人財の育成を支援してまいります。

● 人事部支援サービス 「人事部パック」

これまでの「採用支援」にとどまらず、「定着支援」を主軸に、エンゲージメントデータの活用と伴走型サポートを通じて、早期離職の防止・組織力向上・戦力化促進を実現する月額型の人事支援サービスです。

エンゲージメントサーベイを活用し、組織状態を可視化するだけでなく、課題の構造特定から改善アクションの設計・実行フォローまでを一貫支援。「測る」だけで終わらず、「変える」「続ける」までを二人三脚で伴走します。日本の根幹を支える中小企業にとっての“外部人事部”として、データと実行支援を両輪に、“人が辞めない組織づくり”を支援します。

【本件に関する取材の問い合わせ先】

株式会社ジンジブ 広報：佐藤（TEL 070-1686-0594）・杉尾（TEL 090-6568-5707） E-mail：pr@jinjib.co.jp